

## 2 各自治体の事例紹介

### テーマ1 各地の特色ある取り組み

市庁舎の役割は

かつて： 街のシンボルとして存在

現在： 街のシンボル+市民サービスの為の施設

と変化しています。

各自治体が、取り組んでいるものの一部を紹介します。

# テーマ1 各地の特色ある取り組み

①甲府市庁舎

②町田市庁舎

③長岡市庁舎

④富岡市庁舎

# ①甲府市新庁舎

日本設計・竜巳・山形・進藤・馬場設計  
甲府市新庁舎建設設計共同企業体

# 計画経緯

## 庁舎建替えの目的

- (1) 耐震性の不足
- (2) 施設の狭隘化
- (3) ユニバーサルデザインへの対応不足
- (4) 情報化への障害
- (5) 機能低下



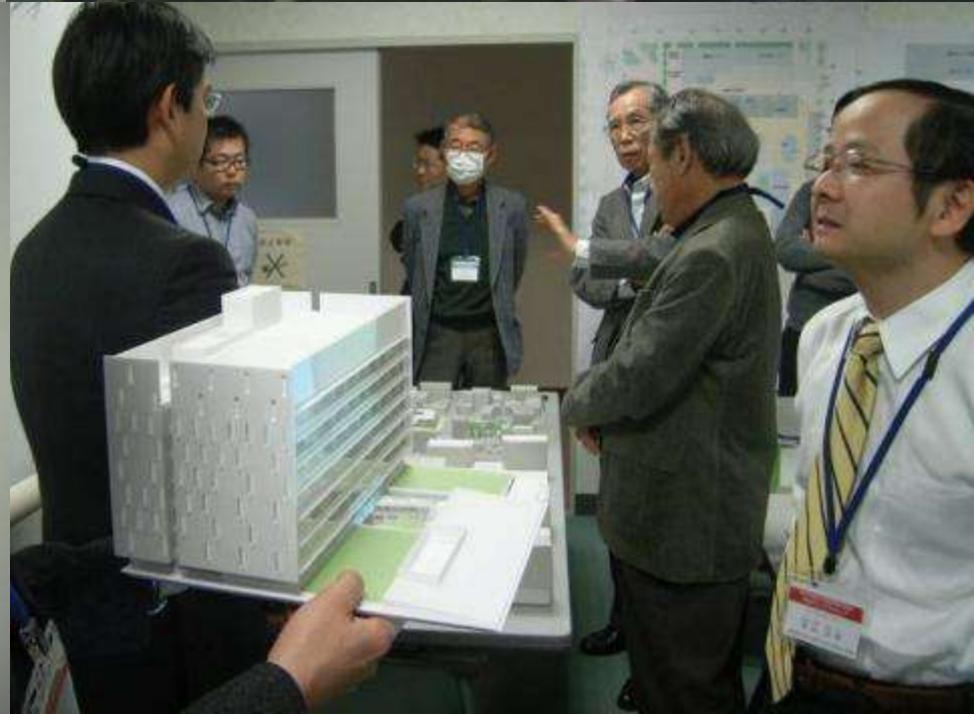
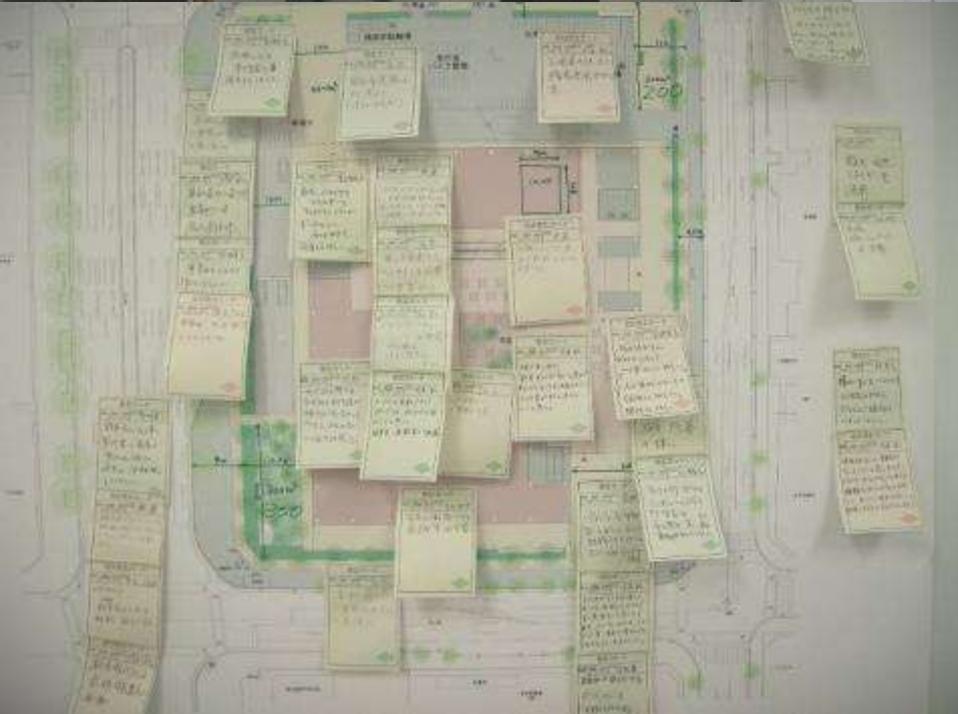
## 新庁舎建設の行程

平成20年5月	基本構想策定
平成21年7月	プロポーザルによる 設計者選定
平成22年3月	基本設計完了
平成22年10月	旧庁舎 解体完了
平成22年12月	実施設計完了
平成23年4月	総合評価一括発注方式 による施工者選定
平成23年5月	着工
平成25年3月	竣工
平成25年5月	供用開始



市民の賑わいを覆う『ブドウ棚新庁舎』

# 基本設計段階で行われた、計5回の市民ワークショップ





# 建築計画

---

# 設計方針・コンセプト

## 甲府らしさ

- ⇒ 「歩く街甲府」の拠点としての新庁舎
- ⇒ 甲府の庁舎としてのシンボル「ブドウ棚」
- ⇒ 市有林の活用

## おもてなし

- ⇒ 市民活動の拠点として
- ⇒ わかりやすくつかいやすいユニバーサルデザイン
- ⇒ 安全・安心の庁舎（免震構造・防災活動拠点）

## 環境配慮型市庁舎

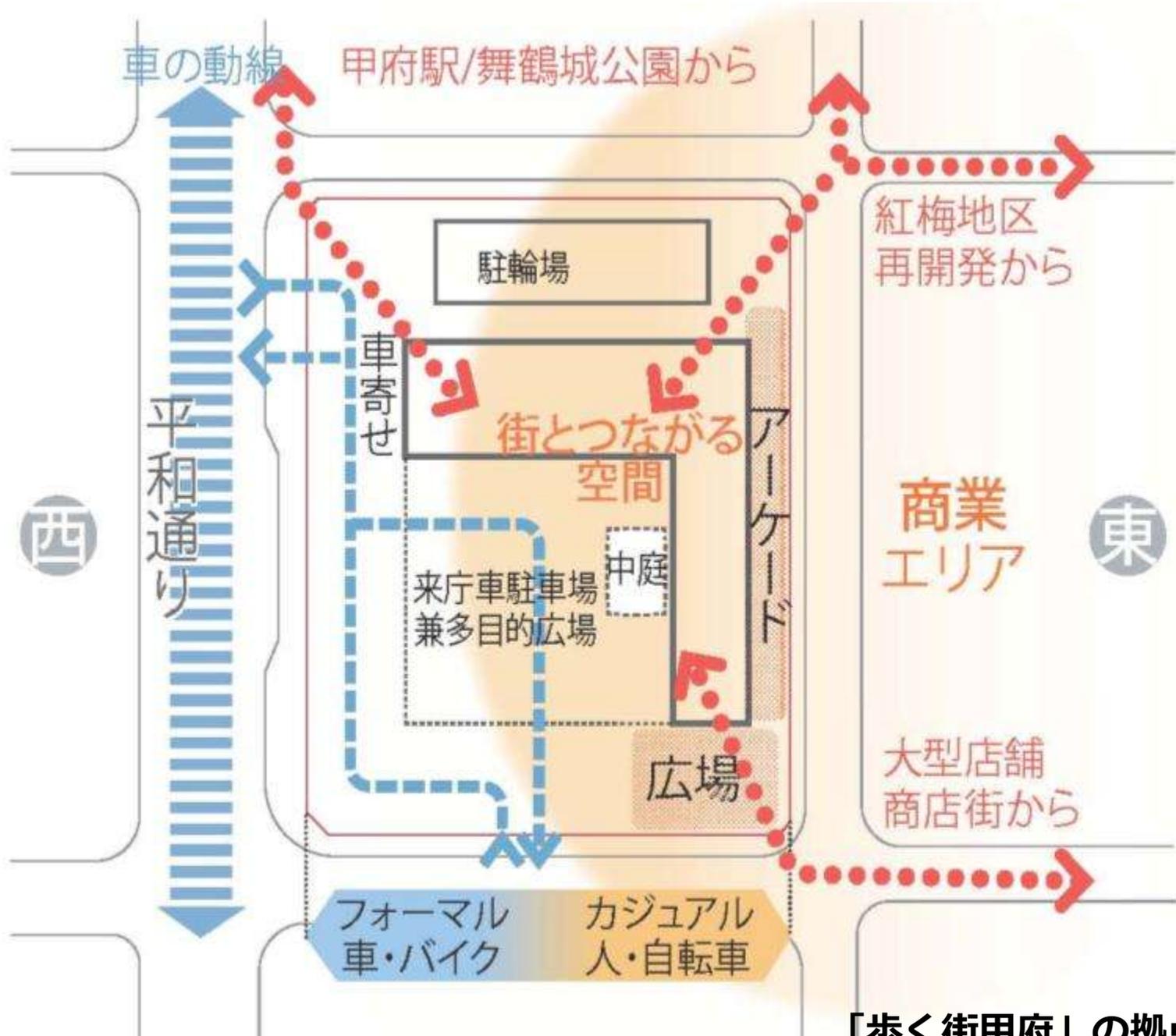
- ⇒ 甲府の自然環境を活かした庁舎
- ⇒ 周辺環境への配慮

# 「歩く街甲府」の拠点としての新庁舎





「歩く街甲府」MAP



車の動線

甲府駅/舞鶴城公園から

紅梅地区  
再開発から

平和通り

西

東

駐輪場

車寄せ

街とつながる  
空間

アーケード

来庁車駐車場  
兼多目的広場

中庭

広場

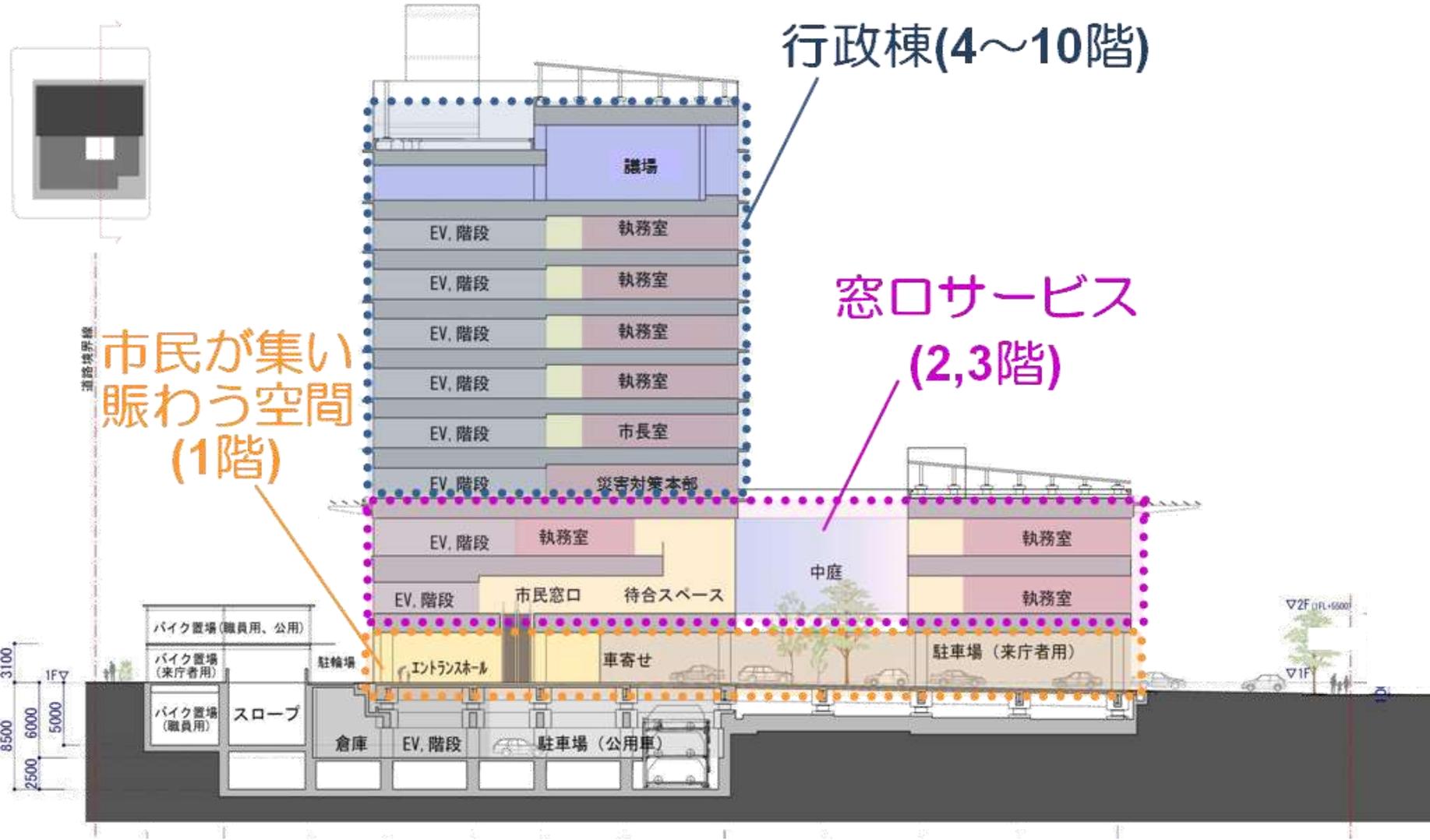
商業  
エリア

大型店舗  
商店街から

フォーマル  
車・バイク

カジュアル  
人・自転車

「歩く街甲府」の拠点として



盲導犬用  
トイレ

多目的トイレ

車寄せ

総合受付

エスカレーター

各種展示

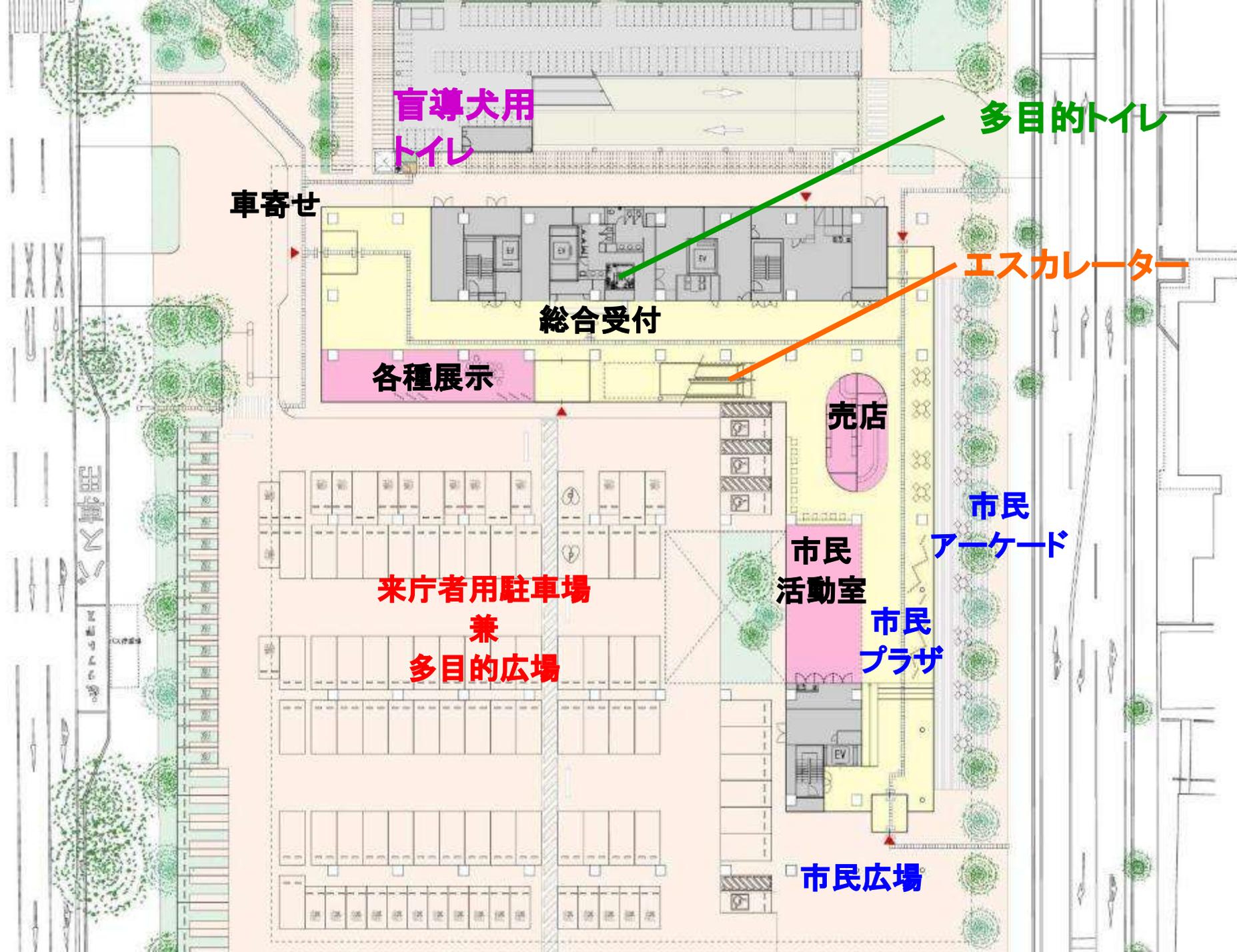
売店

市民  
アーケード

来庁者用駐車場  
兼  
多目的広場

市民  
活動室  
市民  
プラザ

市民広場



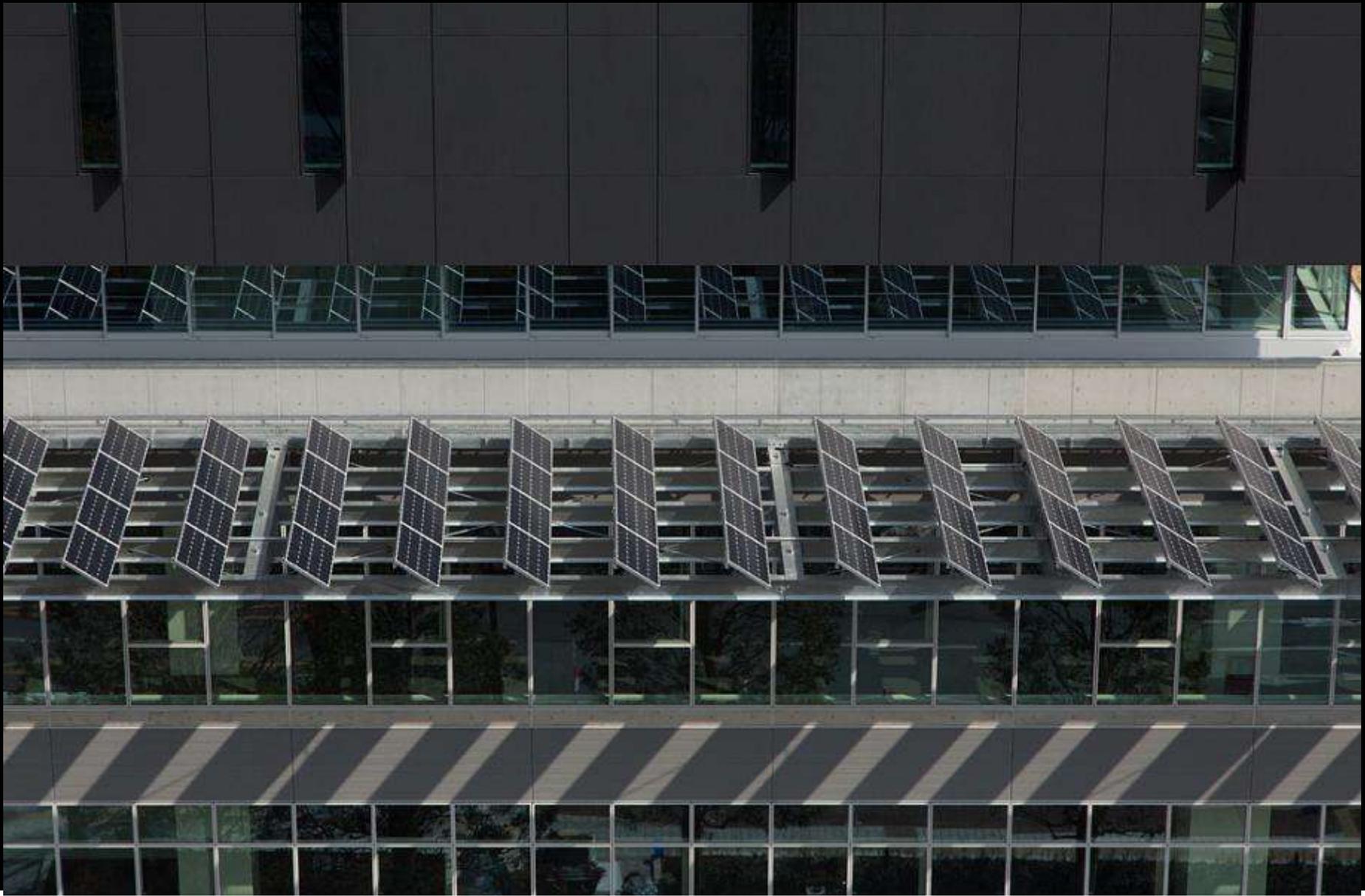


# 甲府らしさ

⇒ 甲府の庁舎としてのシンボル「ブドウ棚」

2200時間を越える日照時間は日本一











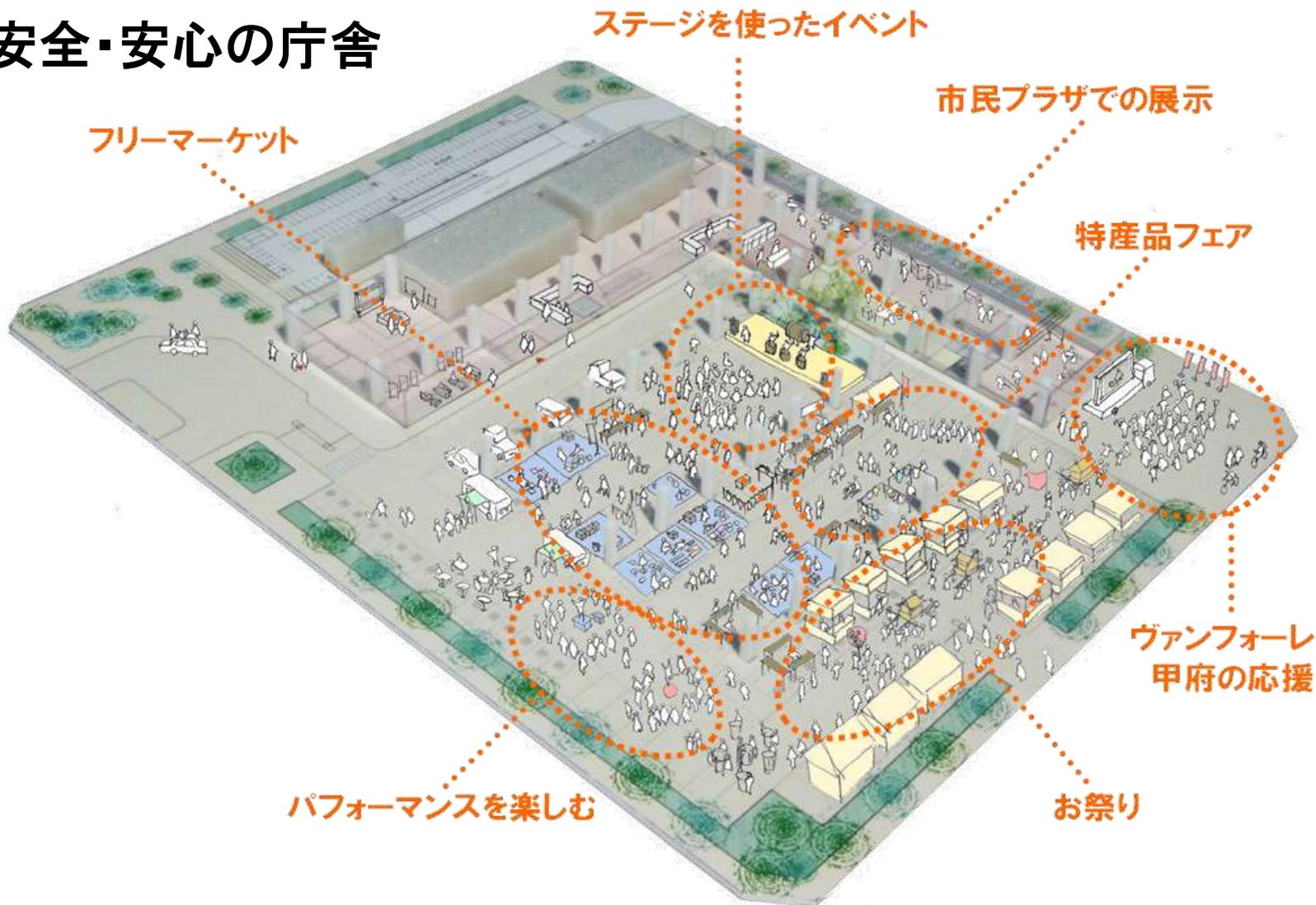


おもてなし

⇒市民活動の拠点として

⇒わかりやすくつかいやすいユニバーサルデザイン

⇒安全・安心の庁舎









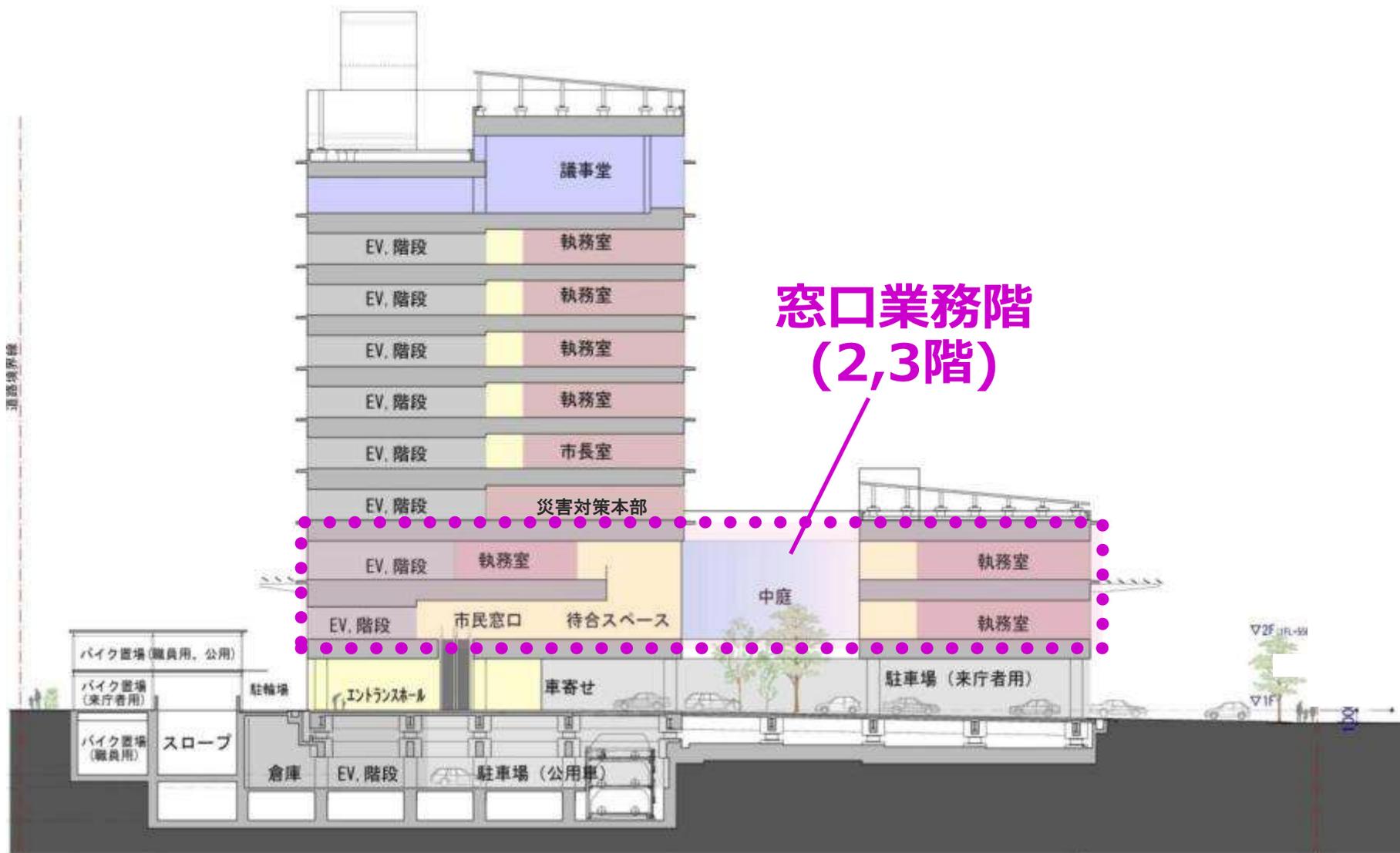




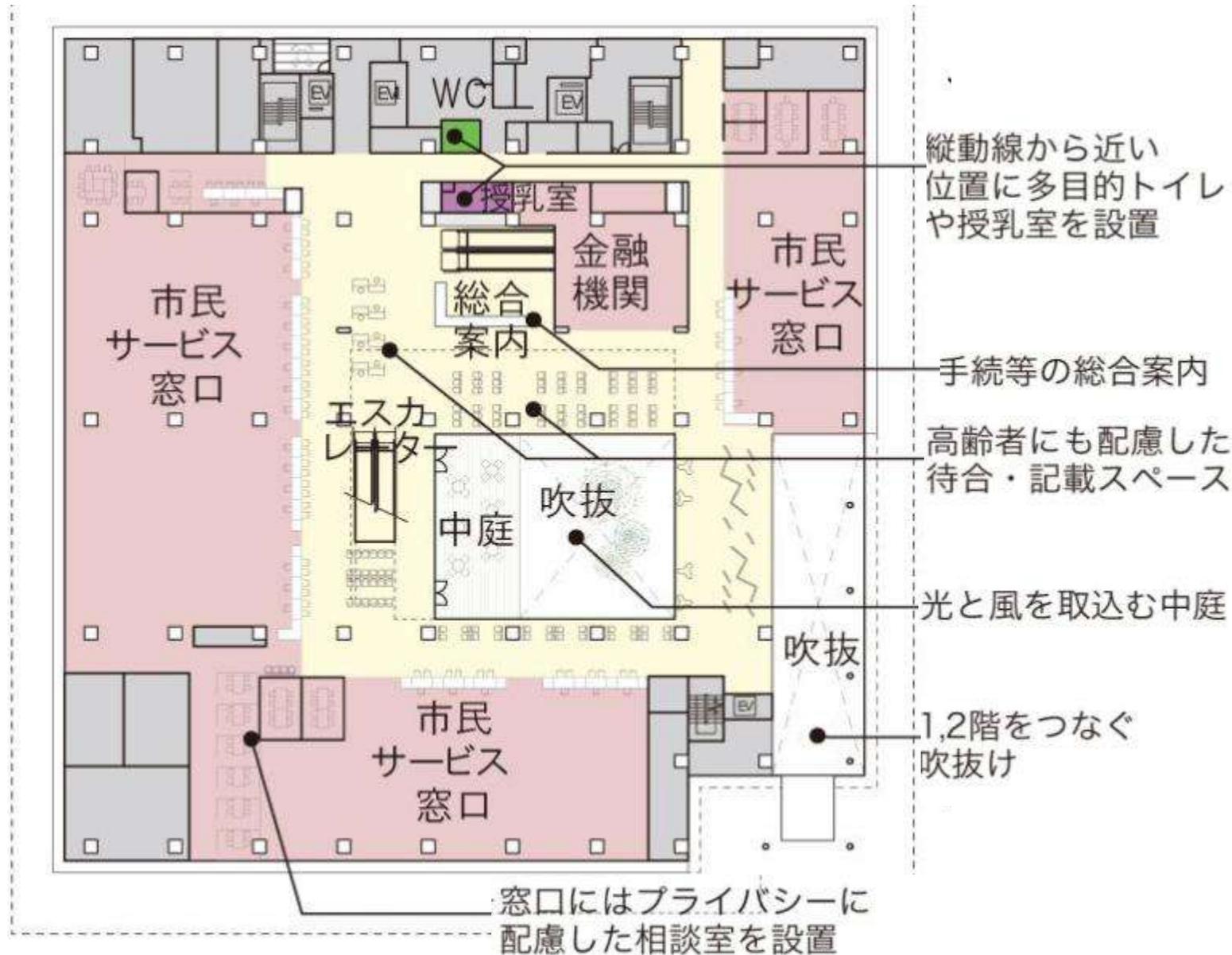




# 窓口業務は2,3階

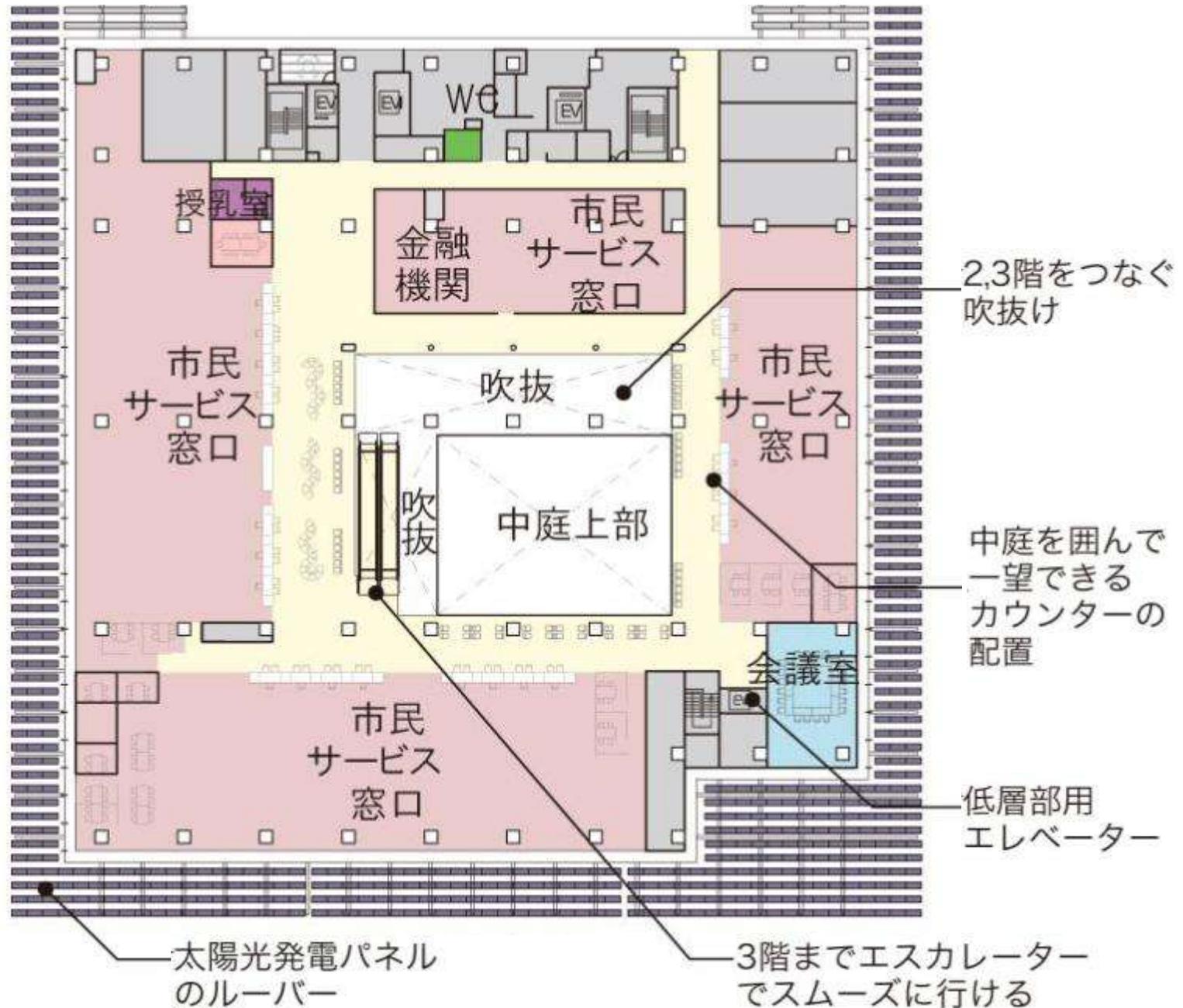


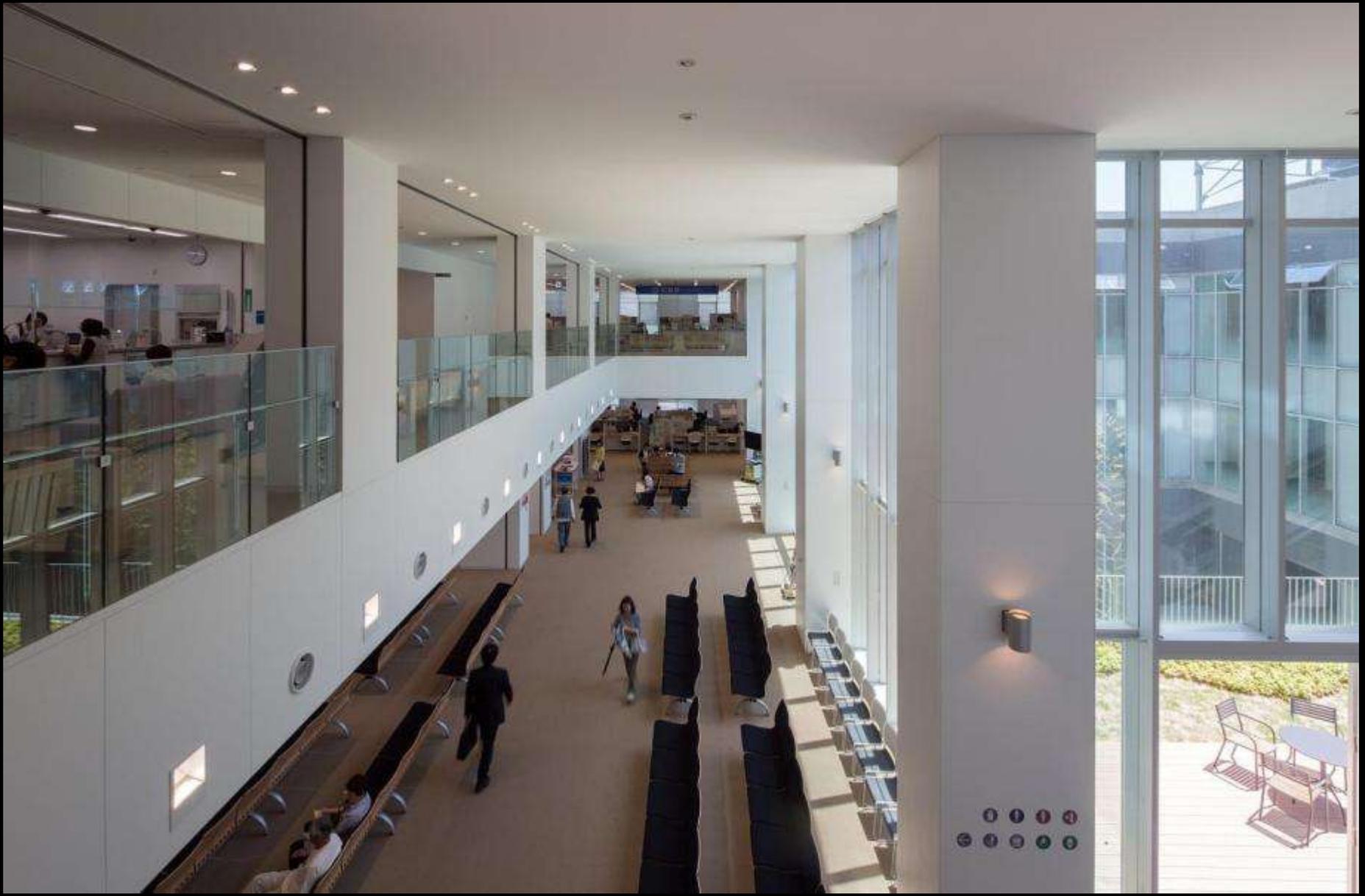
## 2階：中庭を中心に口の字に回遊性のある窓口空間





### 3階：中庭と吹抜けにより2階とつながる窓口空間

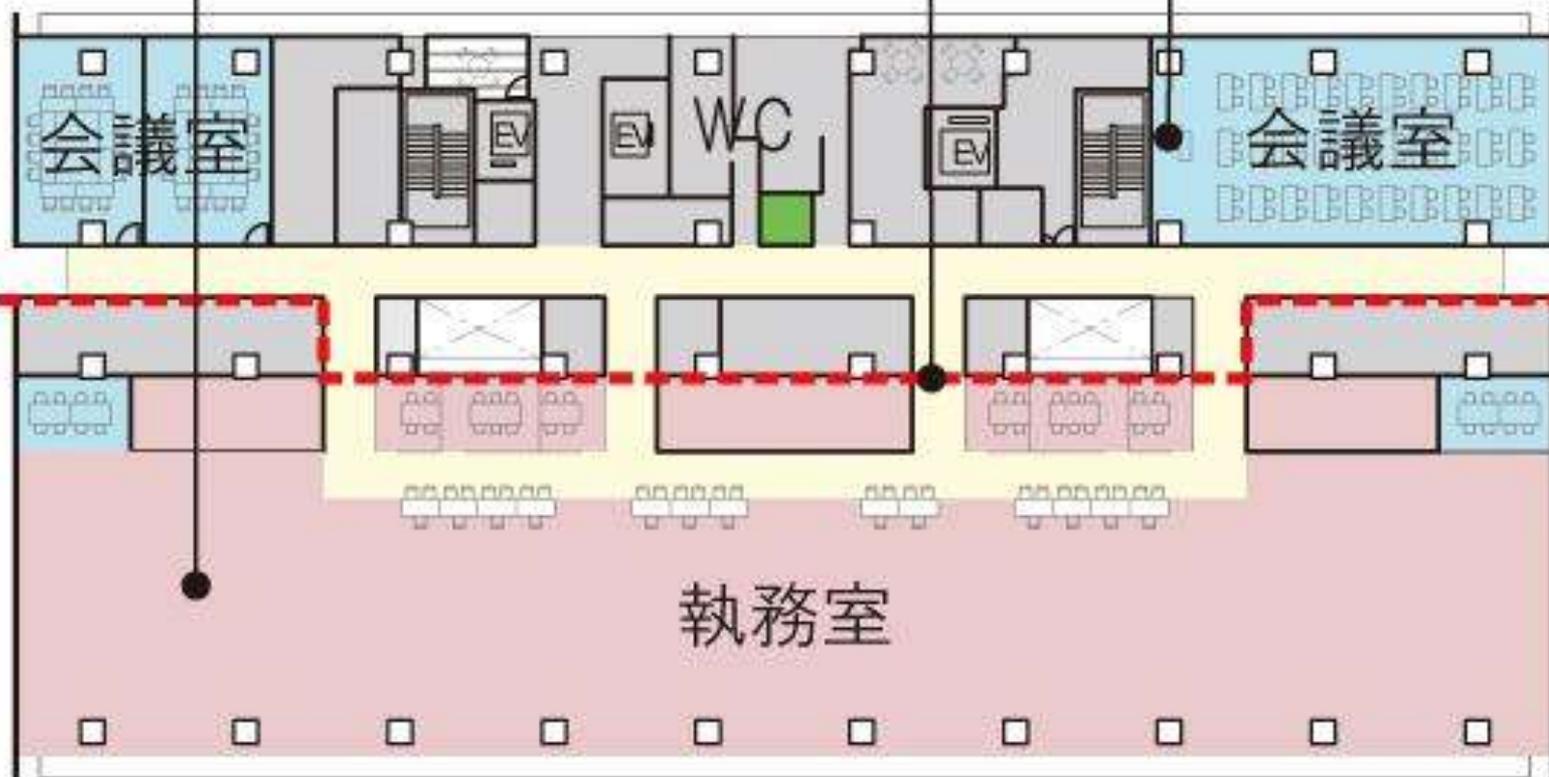




# 基準階

オープンで  
フレキシブル  
な執務空間

セキュリティラインの外の  
会議室は一般開放が可能



休日開放

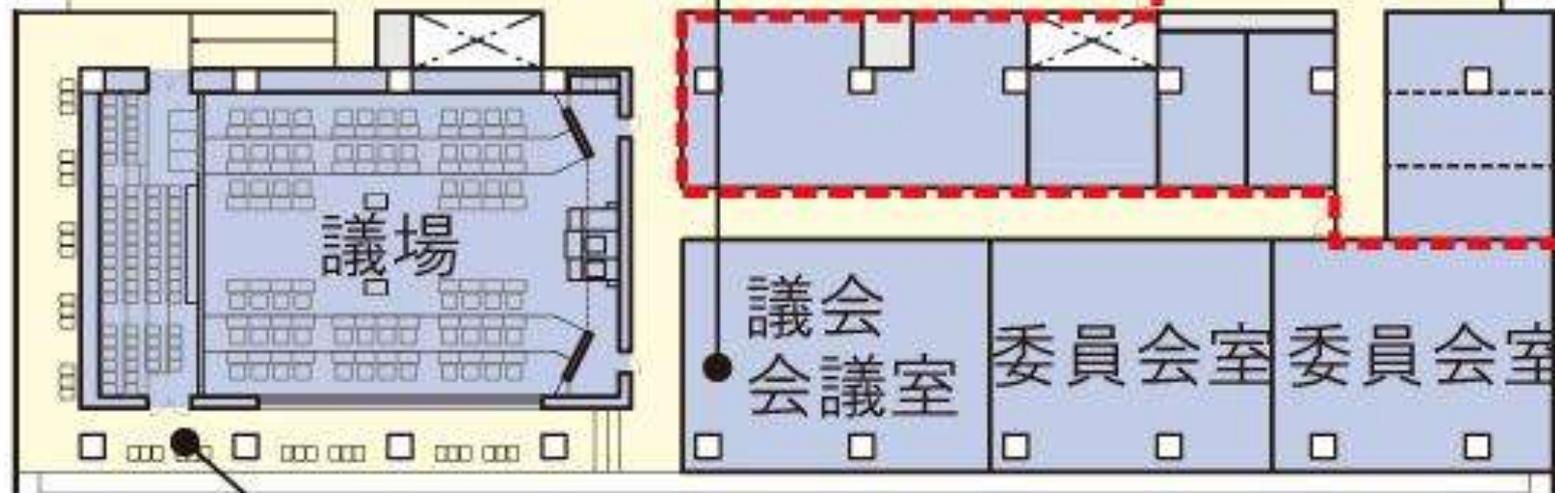
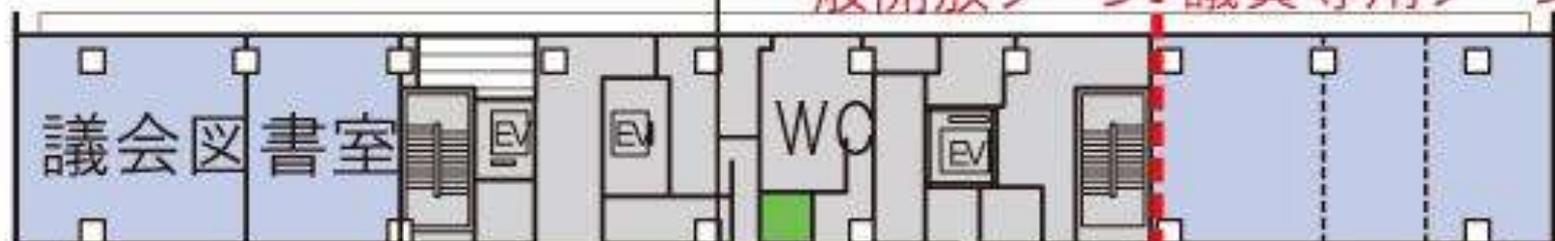
セキュリティ  
ライン

執務室

# 10階 議会フロア

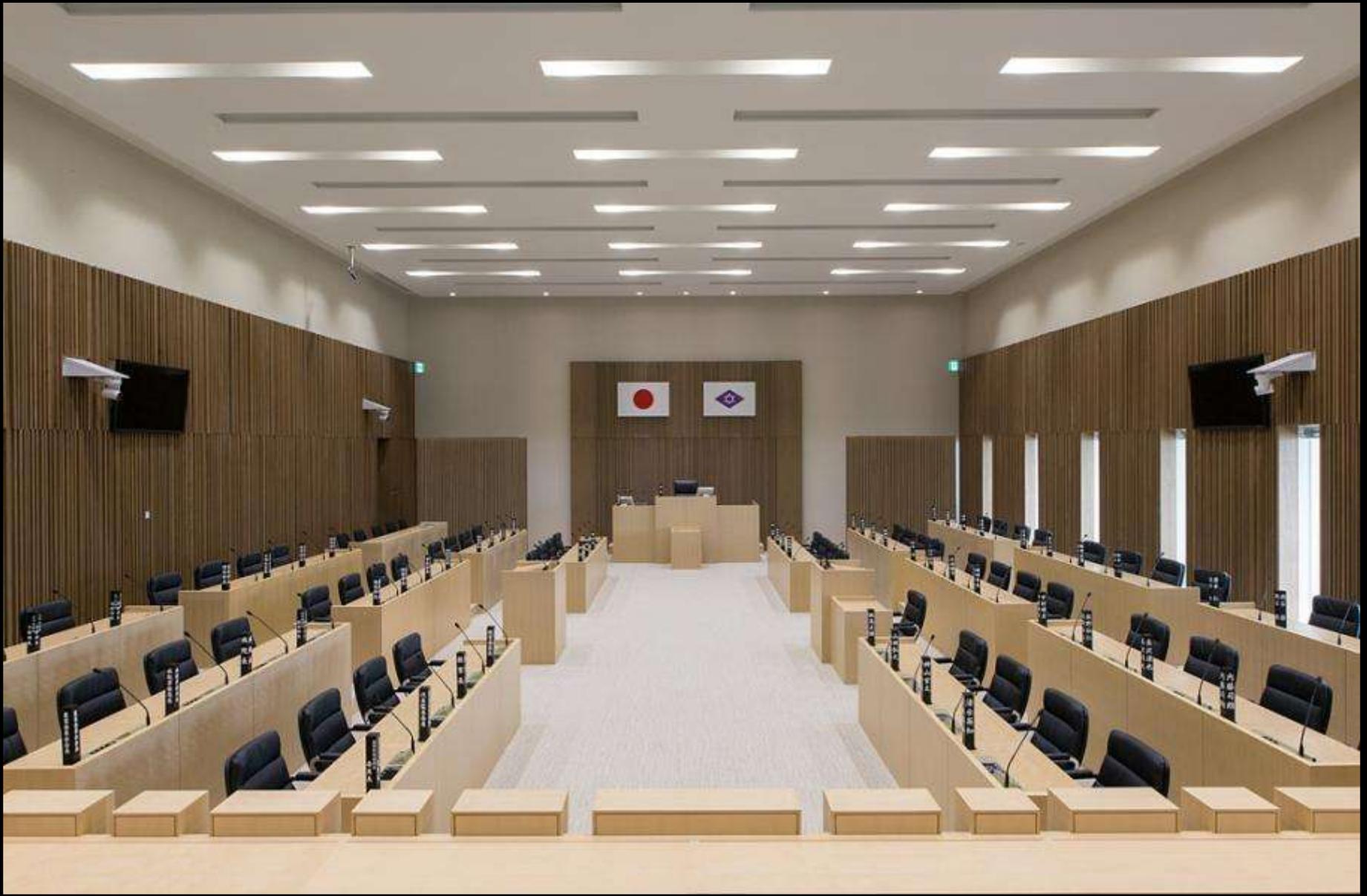
議会会議室・委員会室は  
市民も利用できる

一般開放ゾーン 議員専用ゾーン



セキュリティ  
ライン

甲府周辺の山並みが楽しめる  
展望ロビー





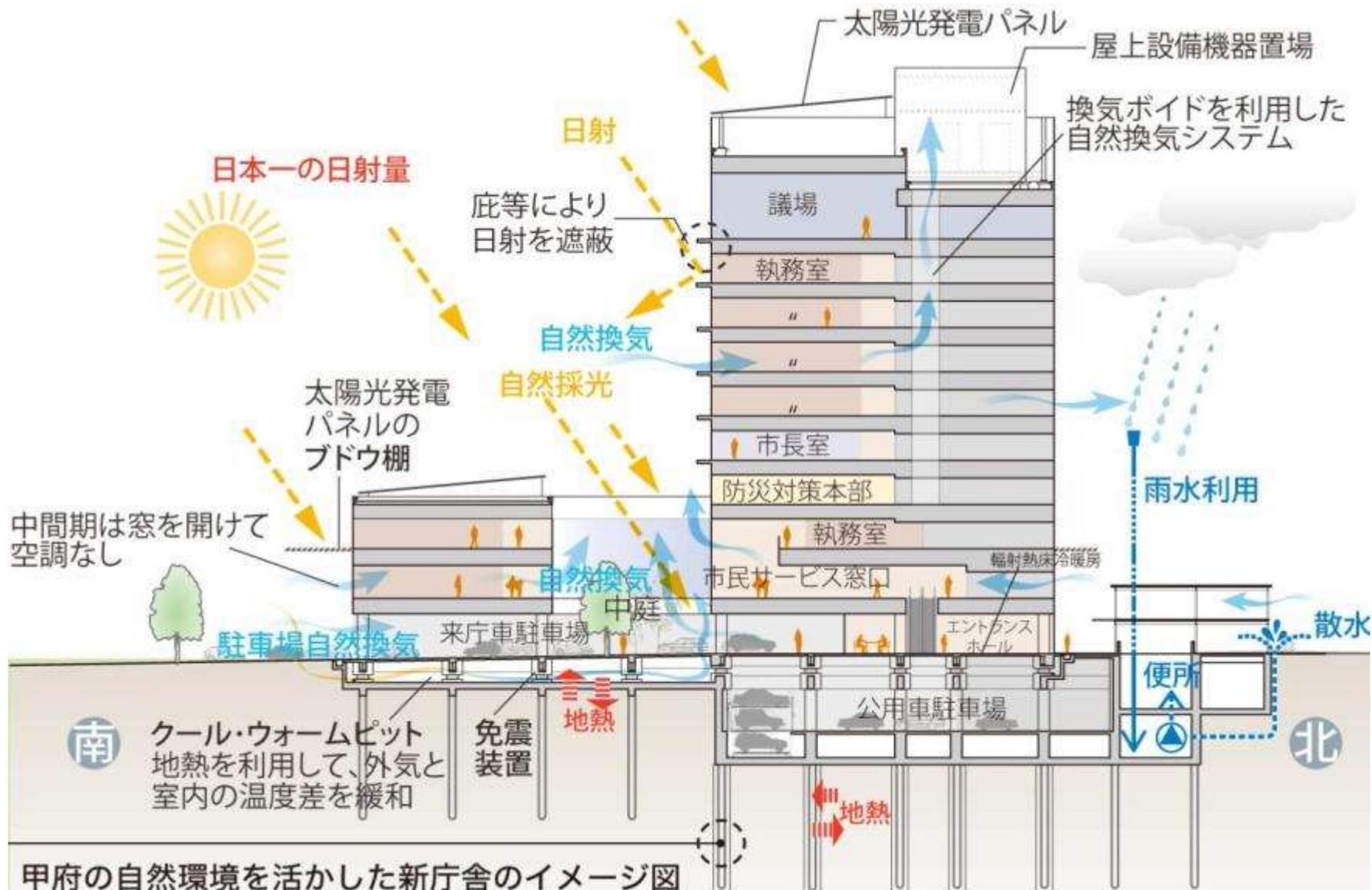
議場傍聴席

自然エネルギーを活用した庁舎

省エネルギー性・快適性を追求した庁舎

災害に強い庁舎

# 導入した省エネルギー技術



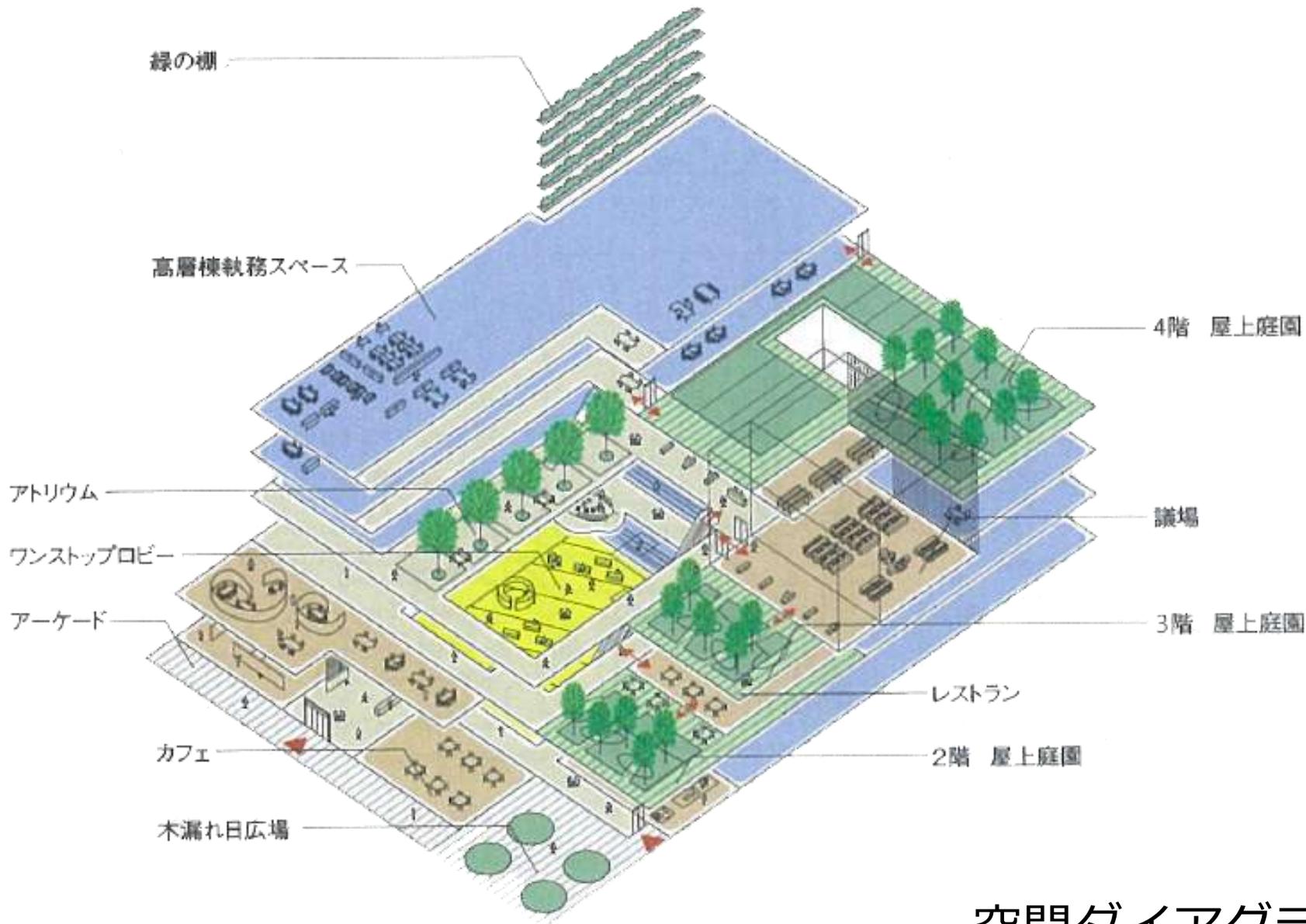


## ②町田市庁舎



外観

# 市民利用と庁舎機能の接する範囲を大きく：広いパブリックスペース



空間ダイアグラム

# 市民利用と庁舎機能の接する範囲を大きく：広いパブリックスペース



エントランスロビー





通常時  
町田市庁舎



茶会と  
ピアノコンサート

### ③長岡市庁舎



中土間



市民協働の拠点：高い稼働率は、ソフトとハードの両面での対応から



市民協働スペース

外から見える  
身近な議場



傍聴者数の増

傍聴者は少数  
だったのが  
新たな議場では  
傍聴席が満席の  
時も！



# ④富岡市庁舎

「富岡市まちづくり計画」を策定し、その中で  
市民・事業者・行政の協働の体制方針を示している。

## 市民・事業者・行政の協働による事業の推進体制

